

令和5年度 城田池（1001124）+糀浸池（1001125）+深田池（1001126） +四連池（1001127）+陽谷下池（1001128）+渡り池（1001137） +琴井谷池（1001138）+大池（1001139） 浸水想定マップ



ため池諸元

番号 331001124

旧番号 -

名称 城田池

堤高 7.2 m

貯水量 57.8 千m³

番号 331001125

旧番号 -

名称 糀浸池

堤高 2.8 m

貯水量 1.3 千m³

番号 331001126

旧番号 -

名称 深田池

堤高 2.6 m

貯水量 0.5 千m³

番号 331001127

旧番号 -

名称 四連池

堤高 4.7 m

貯水量 1.7 千m³

番号 331001128

旧番号 -

名称 陽谷下池

堤高 4.4 m

貯水量 1.0 千m³

番号 331001137

旧番号 -

名称 渡り池

堤高 3.9 m

貯水量 1.0 千m³

番号 331001138

旧番号 -

名称 琴井谷池

堤高 4.9 m

貯水量 8.6 千m³

番号 331001139

旧番号 -

名称 大池

堤高 4.4 m

貯水量 3.2 千m³

0 50 100 200 300 400 500m

東幸崎

安仁神社 参集殿

土砂○洪水○地震×津波○高潮○

西大寺一宮

朝日コミュニティハウス

土砂○洪水○地震○津波×高潮×

旧朝日小学校

土砂○洪水○地震○津波○高潮○

城田池

糀浸池

深田池

四連池

陽谷下池

渡り池

琴井谷池

大池

特に注意すべき ため池状況のポイント

【大雨時】

- 急激な水位上昇により、流水が堤体を超えるとする場合
- 漏水量が急激に増えた場合や漏水に濁りが生じた場合
- 堤体が陥没し、漏水が生じた場合

【地震時】

- 堤体に陥没やひび割れが発生し、漏水量が急激に増えた場合や漏水に濁りが生じた場合

【ため池浸水想定マップ】

ため池は農業用水の供給等の多面的機能を持っています。一方で地震や豪雨の発生により、決壊すると大きな災害につながる危険性も併せ持っています。そこで、ため池決壊被害の軽減、防災意識の向上を目的として「ため池浸水想定マップ」を一定規模のため池毎に作成しました。

日頃からため池災害に備え、避難ルートを確認するなど迅速な避難や災害対応の基礎資料※として活用していただければと考えています。

※ため池浸水想定マップは、雨量及び震度に関係なく堤体が破堤し、貯水量の全量が流出することを前提とした解析結果であり、流出後60分間の中で最大水深を表示したものです。
破堤箇所、詳細地形、気象状況等により、更に広がる可能性もあります。

令和元年度作成地図を使用

避難施設の凡例

岡山市が開設する避難場所 兼 避難所

●避難場所：一時的に滞在するための施設や場所のことです。

●避難所：一定期間生活するための施設のことです。

その他の避難場所

●各施設の管理者などが状況に応じて開設する避難場所です。

●未開設の場合もあるため事前に開設状況を確認してください。

■浸水深の凡例と状況

5.0m以上 2階屋根以上浸水

3.0m~5.0m未満 2階軒下まで浸水

2.0m~3.0m未満 2階床下まで浸水

1.0m~2.0m未満 1階軒下まで浸水

0.5m~1.0m未満 床上浸水

0.5m未満 1階床下まで浸水